

# 市議会だより

東松島市  
第79号

令和8年2月1日発行



道の駅 東松島が開業1周年を迎えました。(令和7年11月27日、道の駅 東松島)

■東松島市一般会計補正予算ほか23件  
を原案のとおり可決 P 2~4

■一般質問～15人が市政をただす～  
P 5~12

■議員報酬、議会活動報告 P 13  
■会派視察報告 P 14~15



脱炭素先行地域  
東松島市は、環境省「第1回  
脱炭素先行地域」に選定され  
ました。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

東松島市は、政府から「SDGs未来  
都市」に選定されています。



議会映像は  
ここから  
チェック！



編集／議会広報常任委員会  
発行／宮城県東松島市議会



## 住み続けられ持続・ 発展するまちに

東松島市議会議長 石森 晃寿

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、希望あふれる新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。日頃より市議会活動に対し、多大なるご理解とご支援を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

本市では、昨年4月に市制施行20周年という大きな節目の年を迎えた一年でした。

平成17年から今日に至るまで、私たちは様々な課題に挑み、特に東日本大震災という大きな試練を乗り越え、復興と発展の道を進んでこられたのは、ひとえに市民の皆様のご熱意とご協力の賜物であり、心より敬意を表する次第でございます。

本年も、市政の発展と市民の皆様の幸せを第一に考え、「東松島市に住んで良かった」と心から思えるよう、市と議会が、車の両輪として一丸となり、力強く市政を推進してまいります。

今年の干支は、丙午（ひのえうま）です。市議会も、躍動し、前進し続ける「住み続けられ持続・発展する東松島市～誇れるまち、選ばれるまち、東松島プライド～」の実現を目指し、市民の皆様の負託に応えるべく、全身全霊で臨む所存です。

結びに、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

### 賛否が分かれた議案及び請願

議案第49号 東松島市まちづくり基金条例を廃止する条例について

賛成(○)：14人 反対(×)：1人

千葉	渡邊	阿部	福田	熱海	千葉	井出	佐藤	浅野	齋藤	土井	櫻井	大橋	五野井敏夫	長谷川
修一	克己	秀太	敬一	千鶴	信哉	方明	雄則	直美	徹	光正	政文	博之	○	博

※石森晃寿議長は採決に入りません。

請願第1号 他集落と隔絶した条件の集落に対するスクールバスの弾力的利用に関する請願書

賛成(○)：2人 反対(×)：13人

千葉	渡邊	阿部	福田	熱海	千葉	井出	佐藤	浅野	齋藤	土井	櫻井	大橋	五野井敏夫	長谷川
修一	克己	秀太	敬一	千鶴	信哉	方明	雄則	直美	徹	光正	政文	博之	×	×

※石森晃寿議長は採決に入りません。

### 令和7年第4回定例会

令和7年第4回定例会は、12月9日から12月22日までの14日間の会期で行いました。

補正予算、指定管理者の指定等の審議が行われ、23件が原案のとおり可決しました。

●議案等の上程件数 24件

#### <内訳>

補正予算	10件
指定管理	1件
条例	7件
請願	1件
その他	5件



議会に上程された全ての議案の議決結果については、市議会HPに掲載しております。

# 各分野ごとに議員が審査した内容はこれら

## \*民生教育常任委員会\*

### 議案第46号

東松島市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について

生後6か月から満3歳未満で保育所等に通っていない子どもが、保護者の就労要件を問わず、月の一定時間までの利用可能枠の中で保育所等を柔軟に利用できる新たな通園制度となる乳児等通園支援事業（子ども誰でも通園制度）が令和8年度から全国の自治体で実施されるため、それに伴い、児童1人当たりの必要な面積や職員の配置基準、それから安全計画の策定、職員の知識向上、研修機会の確保等、主に設備及び運営に関する基準を定めるものです。

### 議案第47号

東松島市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例について

国においては、乳児等通園支援事業に対応した新たな給付制度として「乳児等のための支援給付」を創設することとしています。事業の実施者は、運営に関する基準を満たす必要があり、その確認を市町村が行うため、国の定める基準に従い、新たに制定するものです。

問 従来の一時預かり事業と子ども誰でも通園制度で支援の内容に変化はあるか。

答 利用制度が切り替わることにより支援の内容が大きく変わること、担当する保育者が変わること等は望ましいことではなく、子供の育ちを支える視点から、利用制度が切り替わったとしても一貫した支援を提供できるよう心がける必要があるため、違いが生じるということは基本的にはない。

### 民生教育常任委員会委員長報告

保育人材の確保や安全管理体制、利用者ニーズへの対応、事業実施に伴う現場負担などについての意見があり、乳児期からの切れ目のない子育て支援の充実を図る上で、本条例の制定は妥当であると判断し、原案可決すべきものと審査しました。



委員長報告を行う  
浅野民生教育常任委員長

## \*総務産業建設常任委員会\*

### 議案第50号

東松島市第3次総合計画基本構想について

震災復興の総仕上げと地方創生の推進を柱とした東松島市第2次総合計画が今年度末で終了するため、引き続き持続可能な東松島市を築いていくための新たな指針として、令和8年度から令和17年度までを計画期間とする「第3次総合計画」を策定するにあたり、本市の将来像やまちづくりの理念を示す最上位の指針である基本構想を策定するものです。



委員長報告を行う  
千葉総務産業建設常任委員長

問 第2次基本計画後に認定、選定をうけたものは第3次基本計画のどこに反映されるか。

答 観光分野についてはまちづくりの方向性1「地域の資源を生かした持続可能な観光の振興」、U P Z関係については、まちづくりの方向性5「持続可能な行財政運営が図られ市民から信頼されるまち」に反映する。

### 総務産業建設常任委員会委員長報告

第3次基本計画の基本構想として、喫緊の課題である人口減少対策を重点プロジェクトの4本柱に位置づけるとともに、市に愛着を持つ市民が大多数であることをサブタイトルの「東松島プライド」に反映させていることなどを確認し、原案可決すべきものと審査しました。

# 市内施設の指定管理者を指定

市内の施設の指定管理に関する議案については、施設の分野ごとに委員会に付託されます。担当委員会で審査を行った結果、原案のとおり可決されました。審査の内容の一部をお知らせします。

## 指定管理制度とは？

地方公共団体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理・運営を、株式会社を始めとする営利団体・財団法人・NPO法人・市民グループなどに包括的に代行させることができる制度です。



## 東松島市奥松島観光物産交流センター 指定管理者を貴凜庁株式会社に決定

### 総務産業建設常任委員会付託審査

令和6年4月から令和8年3月まで、貴凜庁株式会社と協定を締結している東松島市奥松島観光物産交流センターについて、来年度からの4年間の指定管理者の指定に関する審査を行いました。審査では、市直営管理と指定管理した場合の経費の比較、指定管理者の公募方法等、選定委員会での審査内容について執行部から聞き取りを行いました。

次期指定管理期間中に提案された事業計画を確実に実行していくことを望む、また、応募が1者のみであったことを鑑み、参加意欲を高める工夫や募集期間の延長を考慮すべきとの意見がありました。以上を踏まえ、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

## 可決した議案



### 12月定例会 可決議案

- 承認第 3号 専決処分した事件（令和7年度東松島市一般会計補正予算（第3号））の承認について
- 議案第 46号 東松島市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について
- 議案第 47号 東松島市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例について
- 議案第 48号 東松島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について
- 議案第 49号 東松島市まちづくり基金条例を廃止する条例について
- 議案第 50号 東松島市第3次総合計画基本構想について
- 議案第 51号 東松島市過疎地域持続発展計画（後期期間）の策定について
- 議案第 52号 東松島市奥松島観光物産交流センターの指定管理者の指定について
- 議案第 53号 宮城県市町村職員退職手当組合規約の変更について
- 議案第 54号 市道路線（百合子線外1）の廃止及び認定について
- 議案第 55号 令和7年度東松島市一般会計補正予算（第4号）について
- 議案第 56号 令和7年度東松島市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
- 議案第 57号 令和7年度東松島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について
- 議案第 58号 令和7年度東松島市介護保険特別会計補正予算（第3号）について
- 議案第 59号 令和7年度東松島市下水道事業会計補正予算（第2号）について
- 議案第 60号 東松島市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例について
- 議案第 61号 東松島市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 62号 東松島市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 63号 令和7年度東松島市一般会計補正予算（第5号）について
- 議案第 64号 令和7年度東松島市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について
- 議案第 65号 令和7年度東松島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）について
- 議案第 66号 令和7年度東松島市介護保険特別会計補正予算（第4号）について
- 議案第 67号 令和7年度東松島市下水道事業会計補正予算（第3号）について

# 15議員が市政をただす

## 東松島市第2次総合計画後期基本計画まちづくりの方向性別目次

1 産業と活力のある住みたくなるまち	災害時の独居老人等の対応を問う	櫻井 政文 P12
産業祭の評価と今後の産業振興について	重点支援地方交付金について	櫻井 政文 P12
道の駅「東松島」を核とした農業・漁業の振興について	3 次世代を担う人材を育む学びと文化・スポーツのまち	
大型獣から市民を守る万全の対策を	部活動の地域展開について	福田 敬一 P 5
増え続けるクマ出没の対策を急げ	給食費の無償化について	福田 敬一 P 5
観光振興施策について	市内中学校等の音楽祭開催と文化部活動の地域移行について	佐藤 雄則 P 6
のびる洲崎湿地を活用しての観光振興について	地域防災の次世代育成に向けた学校連携の強化について	浅野 直美 P 7
宮戸から野蒜駅間の交通環境の整備について	小中学校の飲料水について	千葉 信哉 P 9
東松島周遊タクシー「ぐるっと号」の試験運行と松島からの観光客誘致について	4 災害に強く安全で快適で美しいまち	
まちづくりの施策について	赤井地区の整備事業について	千葉 修一 P 6
クマ対策について	道路整備等の完了に伴う関係道路の安全対策等について	土井 光正 P 8
高市首相と女性活躍推進について	移転元地活用について	渡邊 克己 P 9
2 子育てしやすく誰もが健康で安心して暮らせるまち	消防団防火服の更新について	千葉 信哉 P 9
人口減少対策について	JR矢本駅について	千葉 信哉 P 9
小児医療の持続的維持と県市連携強化について	人口減少社会における「選ばれるまち」の住宅地整備について	阿部 秀太 P 11
物価高騰対策をどのように講じるのか	市街化区域拡大に伴う諸問題について	五野井敏夫 P 12
生活保護の申請について	5 持続可能な行財政運営が図られ市民から信頼されるまち	
高齢者の聴力・聞こえの支援について	NFT等デジタル技術による地域活性化策について	浅野 直美 P 7
健康増進の取組を強化せよ	自衛隊松島基地との共存共栄及び連携について	井出 方明 P 8
乳がん患者への助成拡充について	ふるさと納税について	井出 方明 P 8
東松島市におけるLGBTQの理解に関する取組について	3 世代世帯への支援を考えるべき	大橋 博之 P 10
保育所の民営化について	※質問した議員は責任をもって原稿を作成しています。	

※質問した議員は責任をもって原稿を作成しています。

**問** 令和8年度給食費予  
**2件目**

**答** 小学校4年生から中学校2年生の保護者・生徒に今年度中に実施する。  
ケート等について。

**問** 関係者に対するアンケート等について。

**答** 各地域クラブが中心となつて考えるが、十分な連携を図っていく。

**問** 募集方法、経費負担について。

**答** 地域の状況、子供たちのアンケート等を基にコーディネートしていく。

**問** 地域クラブ種目・種類について。

**答** 地域の状況、子供たちのアンケート等を基にコーディネートしていく。

**問** 部活動地域展開について。

**答** 令和10年度の休日の部活動地域展開に向けて進める。

**1件目**

**問** ケジユールについて。

**答** 令和10年度の休日の部活動地域展開に向けて進める。

**問** 給食費の無償化について

**答** 小学校の完全無償化を進めます。

**問** 小学校の完全無償化について。

**答** 小学校の完全無償化を進める。中学生の保護者負担については引き続き軽減を図っていく。

**問** 保護者の負担軽減・完全無償化の見通しについて。

**答** 自治体の状況に応じた柔軟な支援を求め引き続き要望していく。

**問** 給食費が無償化となる場合、防衛9条交付金を2歳以下の保育料無償化に活用しては。

**答** 9条交付金を多くの市民の負担軽減に活用したい。2歳以下の保育料無償化は最優先事項として考える。

**問** 部活動地域展開について。

**答** 中学生約400円、県内5番目になる予定。

**1件目 部活動の地域展開について**

**2件目 給食費の無償化について**



**問** 小学校の完全無償化について

**答** 小学校給食センター





問

答

# 道の駅、出荷手数料減額について



市内生産者の減額を協議検討する



佐藤 雄則 議員



▲市内生産者の利用料減額を検討する

- 1件目 産業祭の評価と今後の産業振興について  
2件目 道の駅「東松島」を核とした農業・漁業の振興について  
3件目 市内中学校等の音楽祭開催と文化部活動の地域移行について

- 1件目 問 入場者数を踏まえた産業祭の評価について。  
答 約6千5百人の来場者がおり、本市基幹産業の農水産業はじめ、商工業、観光業を広くPRすることで消費者への認知

- 2件目 問 道の駅が開業一周年を迎えたが来場者数、売上を回復させた。  
答 地域営農の担い手確保のための新規就農者支援など次産業振興に努める。

- 3件目 問 市内生産者への出荷手数料減額について。  
答 市内生産者の利用料金減額は、出荷意向上や地元農産物出荷拡大にも有効な方策。指定管理者と協議検討する。

度、生産者の意欲向上、地域経済の活性化を図る目的は達成できた。

問 産業祭を機とした今後の農業振興策はいかに。

答 囲場整備事業促進、施設園芸、機械導入支援、地域営農の担い手確保のための新規就農者支援など次産業振興に努める。

問

答

# 人口減少対策について



千葉 修一 議員

- 1件目 人口減少対策について  
2件目 赤井地区の整備事業について



▲市道川前線と市道小松・赤井線の改良工事

- 1件目 問 文化部活動の地域展開について。  
答 休日における部活動の地域展開は、令和10年度を目標とし、令和13年度までを平日の地域展開を推進する期間と設定している。吹奏楽に係る人材、一般吹奏楽団など地域の方々と進めていく。

- 2件目 問 赤井地区の整備事業について。  
答 市道川前線と市道小松・赤井線の交差点改良工事を実施している。

- 3件目 問 人口増減要因の観点から分析を行って人口減少対策について。  
答 人口減少の将来傾向については、人口戦略会議が最新の分析を発表しており、直近の出生数・死亡数・転入転出の状況についての分析及び数値目標については、現在策定中の東松島市第3次総合計画における人口ビジョンの中で、人口推移及び人口増減要因の観点から分析を行うとともに、その分析結果を踏まえ、出生数や社会増減数についても明確な数値を設定していく。定住の促進や移住者向け支援として市街化区域の拡大や定住化促進事業補助金・好きです東松島おかえり事業助

成金・空き家バンク補助金など経済的負担を軽減する取組を実施している。

1件目 人口減少対策について  
2件目 赤井地区の整備事業について



問

人口推移及び人口増減要因の観点から分析を行う

## 1件目 大型獣から市民を守る万全の対策を



▲本市は万全の体制で市民の安全を守ります

問 NFT等デジタル技術を活用し、市民の生活が豊かになる地域活性化策を効果的に導入すべき。  
答 地域防災を支える次世代の育成が課題である。  
遂行のため、毅然とした対応で臨んでいく考えである。

## 2件目

問 NFT等デジタル技術を活用し、市民の生活が豊かになる地域活性化策を効果的に導入すべき。  
答 地域防災を支える次世代の育成が課題である。  
遂行のため、毅然とした対応で臨んでいく考えである。

## 3件目

問 地域防災を支える次世代の育成が課題である。  
答 総合防災訓練時には、も地域全体の防災意識向上のため、自主防災組織と小中学校の連携について運用体制を構築していく。



齋藤 徹 議員

問 消防団による夜間の山際でのパトロールを実施してはどうか。  
答 ゾーニングや警戒パトロールは有効と考える。消防団幹部とも協議する。  
問 里山管理の考え方をどのように進めていくのか。  
答 集落として取り組む

1件目 1件目  
問 消防団による夜間の山際でのパトロールを実施してはどうか。  
答 ゾーニングや警戒パトロールは有効と考える。消防団幹部とも協議する。  
問 里山管理の考え方をどのように進めていくのか。  
答 集落として取り組む

1件目 1件目  
問 消防団による夜間の山際でのパトロールを実施してはどうか。  
答 ゾーニングや警戒パトロールは有効と考える。消防団幹部とも協議する。  
問 里山管理の考え方をどのように進めていくのか。  
答 集落として取り組む

1件目 1件目  
問 消防団による夜間の山際でのパトロールを実施してはどうか。  
答 ゾーニングや警戒パトロールは有効と考える。消防団幹部とも協議する。  
問 里山管理の考え方をどのように進めていくのか。  
答 集落として取り組む

1件目 1件目  
問 消防団による夜間の山際でのパトロールを実施してはどうか。  
答 ゾーニングや警戒パトロールは有効と考える。消防団幹部とも協議する。  
問 里山管理の考え方をどのように進めていくのか。  
答 集落として取り組む

1件目 1件目  
問 消防団による夜間の山際でのパトロールを実施してはどうか。  
答 ゾーニングや警戒パトロールは有効と考える。消防団幹部とも協議する。  
問 里山管理の考え方をどのように進めていくのか。  
答 集落として取り組む

## 問

## 答

様々な対策で万全の体制をつくる



## 問

## 答

安心を守る小児医療の体制強化を  
広域連携も含め体制維持に努める



浅野 直美 議員

問 小児科医師の不足等複数の課題を抱える小児医療であるが、切れ目のない体制は必要不可欠。  
答 小児科医師確保や地域医療体制維持は重要な課題であり、県独自の財政支援を要望している。既に本市独自の支援策で子育て環境の安心に繋がってはいるが、人的支援や恒久的な財政支援策を県を通じ国に働きかけ

1件目 1件目  
問 小児科医師の不足等複数の課題を抱える小児医療であるが、切れ目のない体制は必要不可欠。  
答 小児科医師確保や地域医療体制維持は重要な課題であり、県独自の財政支援を要望している。既に本市独自の支援策で子育て環境の安心に繋がってはいるが、人的支援や恒久的な財政支援策を県を通じ国に働きかけ



▲地域医療を守り、市民の健康と生命を守る



▲地域防災、若い力で地域の手助けを

問

答

## 本市独自の物価高対策を迅速に



土井 光正 議員



▲重点支援地方交付金を活用した実施事業

- 1件目 物価高騰対策をどのように講じるのか  
2件目 増え続けるクマ出没の対策を急げ  
3件目 道路整備等の完了に伴う関係道路の安全対策等について

- 1件目 国の重点支援交付金の本市の活用内容は。  
2件目 子育て応援手当へ5千円上乗せしての2万5千円の支給や非課税世帯への灯油購入費助成、ひがしまつしま3割増商品券を従来の2万セットから3万セットに引き上げて販売の支援を検討する。

- 1件目 國の重点支援交付金の本市の活用内容は。  
2件目 子育て応援手当へ5千円上乗せしての2万5千円の支給や非課税世帯への灯油購入費助成、ひがしまつしま3割増商品券を従来の2万セットから3万セットに引き上げて販売の支援を検討する。

- 1件目 國の重点支援交付金の本市の活用内容は。  
2件目 子育て応援手当へ5千円上乗せしての2万5千円の支給や非課税世帯への灯油購入費助成、ひがしまつしま3割増商品券を従来の2万セットから3万セットに引き上げて販売の支援を検討する。

- 1件目 國の重点支援交付金の本市の活用内容は。  
2件目 子育て応援手当へ5千円上乗せしての2万5千円の支給や非課税世帯への灯油購入費助成、ひがしまつしま3割増商品券を従来の2万セットから3万セットに引き上げて販売の支援を検討する。



問

答

## 松島基地との共存共栄及び連携



井出 方明 議員

- 1件目 自衛隊松島基地との共存共栄及び連携について  
2件目 観光振興施策について  
3件目 ふるさと納税について



▲代替飛行場慣熟訓練で飛來した三沢基地のF-35 戦闘機



- 1件目 赤井川前二号道路が3月に完成するが南新町方向への抜け道となる懸念がある。団地内の交通安全対策は。  
2件目 赤井川前二号道路が3月に完成するが南新町方向への抜け道となる懸念がある。団地内の交通安全対策は。  
3件目 一般に対するアンケート結果を踏まえ、北東方向に機首を向けた形で

- 1件目 のびる洲崎湿地を活用しての観光振興について  
2件目 移転元地活用について  
3件目 宮戸から野蒜駅間の交通環境の整備について



▲のびる洲崎湿地の風景

- 1件目 交通環境の整備について。  
2件目 宮戸から野蒜駅間の交通環境の整備について。  
3件目 宮戸から野蒜駅間の交通環境の整備について。

- 1件目 のびる洲崎湿地を活用しての観光振興について  
2件目 移転元地活用について  
3件目 宮戸から野蒜駅間の交通環境の整備について

- 1件目 のびる洲崎湿地を活用しての観光振興について  
2件目 移転元地活用について  
3件目 宮戸から野蒜駅間の交通環境の整備について

- 1件目 のびる洲崎湿地を活用しての観光振興について  
2件目 移転元地活用について  
3件目 宮戸から野蒜駅間の交通環境の整備について

問 湿地は、本市の観光振興（インバウンド観光）に寄与すると考えるが、市長の考え方を伺う。

答 洲崎湿地を活用したエコツーリズムは本市のさらなるインバウンド観光客の振興に寄与するものと考える。

問 発足されたのびるウ

答 宮城県東部土木事務所長へ要望しており、対策については本市と調整

問 野蒜地区移転元地活

答 未利用地12.6ヘクタールについては、課題

問 海水の流入か所が水

答 宮城県と本市が連携し、「奥松島周遊ぐつと号」による試験運行を実施した。7日間のうち雨天が2日間、曇りが2日間と天候不良や松島・宮戸間の遊覧船定期航路が全日欠航するなどがあり、28の方々に乗車いただいたが、採算性に課題が残った。

問 小中学校の水道の蛇

答 教育委員会と連携し

問 消防団防火服の更新

答 年間50組ずつ3年間

問 南北通路の実現可能

答 令和3年度に積算し

問 駅前広場のロータリ

答 工事期間を令和8年

問 トイレの改修は。

答 令和8年度に床面積

問 駅周辺に公的駐車場

答 北浦アパート1号館

問 駅周辺の活性化をはかる。

問 湿地は、本市の観光振興（インバウンド観光）に寄与すると考えるが、市長の考え方を伺う。

答 担当部署の設置を含

め組織体制、連携方針に

ついて検討を行う。

問 湿地の水質悪化が懸念さ

れる。どのような対策を

こうじるのか。

答 宮城県東部土木事務

所長へ要望しており、対

策で進めていく必要があ

ることを考えている。

答 確保も含め、抜本的な政

策で進めていく必要があ

るため、新たに国・県

等の力を借りながら財源

も多くの非常にハードルが

高いため、新たに国・県

1件目

渡邊 克己 議員



渡邊 克己 議員

問

答

洲崎湿地を活用しての観光振興は



問

年間50組ずつ更新

1件目

千葉 信哉 議員



千葉 信哉 議員

問

消防団防火服の更新について



▲消防団員募集中！

2件目

3件目

- 1件目 消防団防火服の更新について  
2件目 小中学校の飲料水について  
3件目 JR矢本駅について

- 問 駅周辺に公的駐車場
- 答 北浦アパート1号館
- 問 駅周辺の活性化をはかる。
- 答 駐車場として活用し、駅周辺の活性化をはかる。

問

## 生活保護申請時の財布確認は問題

答 確認は不適切な行為、自己申告に



1件目

問 本年8月31日の地元新聞に三重県鈴鹿市で生活保護申請の際、財布にある現金を1円単位で確認している等の記事が掲載された。加えて厚労省によると申請時に資産や

収入の報告は求めるが、財布内まで調べる規定はないとも報道された。本市の窓口で相談者に同行した際、同じような経験をしている。実情はどうなっているのか。厚労省の規定通り自己申告制に改めるべきである。

答 保護申請時、資産状況を確認する過程で財布の中身を確認することがあつた。正確な事務処理



▲窓口においてある生活保護申請書

答 加齢による聴力低下に関連し、補聴器購入助成は、東松島市の誇れる施策で市民に大変喜ばれている。この先も助成制度の継続は元より、耐用年数による買い換え、修理・調整など助成の充実を望む。併せて、高齢者の健康診査で聴力測定を行うべきでは。

答 加齢による難聴は避けられず、今後も助成は継続する。買い換えについても5年の耐用年数を迎えるまでに検討する。聴覚検査は、自覚したら早期に医療機関を受診するよう周知啓発を行う。

答 事業化となると継続

答 3世代世帯への支援

するための費用対効果について、健康面での成果を数値化するのは難しい現状である。笑うことが心の健康につながることを意識して、地域での健康教室や保健師の訪問等の普段の活動の機会を通じ「笑うことの効果」を周知していく。

答 音楽に触ることは、高齢者から子どもまで幅広い対象に対し、心肺及び口腔機能の維持向上、情緒の安定や生活の質の向上を期待できるなど、心身の健康増進に効果があるといわれているので、

1件目 ミュージックセラピー（音楽療法）の普及に力を入れてはどうか。各種の団体への支援策を検討すべき。

1件目 健康増進の取組を強化せよ  
2件目 3世代世帯への支援を考えるべき

問

## 健康増進の取組を強化せよ

答 利用者が増えるよう支援していく



1件目

問 ミュージックセラピー（音楽療法）の普及に

1件目 健康増進の取組を強化せよ  
2件目 3世代世帯への支援を考えるべき



▲心と体の健康は音楽と笑うことでパワーアップ

を推進するのであれば、若者世代が日常生活においても、他の居住形態より経済的メリットを得られるよう継続支援を充実させることで、はじめて少子化対策の効果が期待できると考える。3世代同居を促進することは、少子化対策の一助になるものと考えるが、現時点において本市独自の手当の創設は、今後の課題として研究する。

- 1件目 東松島周遊タクシー「ぐるっと号」の試験運行と松島からの観光客誘致について  
2件目 乳がん患者への助成拡充について  
3件目 東松島市におけるLGBTQの理解に関する取組について



▲乳がんの助成拡充は心の支援にも繋がる

ある。

問 新設された松島海岸と宮戸間を結ぶ定期航路の乗客数について。  
答 今年度の乗客数は70名。遊覧船が小型なため風と波の影響を受けやすく欠航になりやすいことと案内体制が確立していないことが今後の課題である。

1件目

2件目

3件目



熱海 千鶴 議員

問

答

県内各市の状況を勘案し検討

問

答

赤井地区保育施設の統合に課題はない

握も含め試行的に実施していく。  
本市では、乳がん患者の治療と就労の両立や療養生活の質の向上及び社会復帰の支援を図ることを目的に助成しているが、県内各市の状況を勘案し検討していく。

問 乳がん患者同士の交流の場の設置について。  
答 患者同士の交流の場は孤独感や孤立感を解消するための大きな支えになると認識。ニーズの把握も含め試行的に実施していく。

問 乳がん患者への助成拡充の考え方などについて。  
答 乳がん患者への助成拡充の考え方などを目的に助成しているが、県内各市の状況を勘案し検討していく。

問 2024年度から小学校の保健体育で使われる教科書で「性の多様性」を取り上げ、LGBTQへの理解が社会全体で深まっているが、市内における小・中学校でのLGBTQの理解に関する教育の取組の現状は。

問 令和9年4月に公立の保育園（赤井北と赤井南）を廃止し、タイケン福祉会が運営するウェルネス保育園赤井が新たに188人規模の認定こども園になるが、事業者の選定経過は。

問 ①開園目標年月に向けて公募での施設整備が時間的に難しいこと②愛育会は保育園を拡大する予定はないこと③タイケン福祉会は事業拡大に前向きであったこと。

問

答

問

答

赤井地区保育施設の統合に課題はない



問 ウエルネス保育園は

行事が少なく、行事への参加を求める保護者も多い。大規模1施設よりも2施設にした方が良いのではないか。

問 住宅地整備について、上山市の「公園住宅」のように、行政が理念を示してエリア価値を形成する考えはないか。

- 1件目 保育所の民営化について  
2件目 人口減少社会における「選ばれるまち」の住宅地整備について  
3件目 まちづくりの施策について

問 上山市は参考になるが、本市の矢本・大曲・赤井・小松では過疎債は使はず、本市の都市政策理念に沿って民間事業者による整備を推進する。



▲イベントでも子どもは成長するという



問

答

## 市の諸問題について問う



五野井敏夫 議員

- 1件目 クマ対策について  
2件目 市街化区域拡大に伴う諸問題について



▲クマとの遭遇に備えてのクマよけグッズの一部

- 1件目 緊急銃獣制度が9月1日より可能となつたが対応はいかに。  
答 市長が必要と判断した場合は、宮城県獣友会石巻支部に要請する。
- 2件目 ガバメントハンターの養成や退職自衛官及び警察官への第一種銃獣免許取得の補助金制度を創設しては。有害な獣駆除の知識や技術取得に数年の経験を要するため行わず、宮城県に対し、ガバメントハンターの配置を要望していく。

- 1件目 12月9日に専決処分したクマ対策費は500万円で十分な対応が出来ます。  
答 現時点では、予算措置できている。不足の場合は補正予算で対応する。
- 2件目 クマ対策地域の小中学校スクールバスの運行規定を、柔軟性をもたせて運用してはいかがか。

- 答 養成事業等は、有害な獣駆除の知識や技術取得に数年の経験を要するため行わず、宮城県に対し、保護者への個別引き渡しや送迎等の協力依頼をしている。

- 答 弾力的運用は可能である。クマ出没の際は、保護者への個別引き渡しや送迎等の協力依頼をしている。

- 1件目 市民に対して、クマ対応マニュアルを作成し、市民の安全安心を確保すべきと考えるがいかに。  
答 国・県等のチラシを参考にし、市報やホームページ等で周知していく。
- 2件目 地方拠点法に基づく、市街化区域編入時期や開発方法、情報提供説明会は実施するのか。また、上下水道の工事費の負担は誰がするのか。  
答 開発行為は民間が主体で実施することから、今後、説明会を実施する。上下水道工事費は、開発者の負担となる。

広域的見地から判断し対処する



問

答

## 高市首相と女性活躍推進について



櫻井 政文 議員

1件目

10月21日に高市早苗氏

は、憲政史上初の女性首相に就任した。高市首相の女性リーダーとしてのその働く姿勢と覚悟は働く女性の多くが共感を示している。そこで、今が女性活躍推進のタイミングと捉え、以下の見解を伺う。

- 1件目 高市首相と女性活躍推進について  
2件目 災害時の独居老人等の対応を問う  
3件目 重点支援地方交付金について



▲女性活躍推進の取組の加速を！

- 1件目 本市のこれまでの女性活躍の推進の取組と現状、女性管理職と各種審議会の女性委員の登用率及び女性の創業支援の強化について。  
答 内閣府の女性活躍推進交付金を活用した事業実施等、国及び県事業とも連携した取組を進めている。女性管理職の登用率は、5.5%、各種審
- 2件目 災害時の独居老人等の対応を問う。  
答 防災無線やメールでの周知方法や自主避難者の対応マニュアルの作成、

- 1件目 高市首相と女性活躍推進について  
2件目 災害時の独居老人等の対応を問う  
3件目 重点支援地方交付金について



- 3件目 重点支援地方交付金について  
答 3割増商品券の発行や子ども1人当たり2万円に加えて5千円の上乗せ支給、水道料金の減免等実施していく方針である。事業者向け支援は政策効果を考慮しながら討する。

## 東松島市議会議員の報酬が変わります

令和7年11月に開催された東松島市特別職報酬等審議会において、「市議会議員の報酬について、宮城県内自治体の報酬と比較し、著しく低い額であることから、議員報酬の増額改定及び期末手当の役職加算率を引き上げることが妥当」との意見があつたことから、令和8年1月からの議員報酬について、市議会議長は月額2万6千円増、副議長は月額1万7千円増、議員は月額1万6千円増とし、期末手当の役職加算率については、15パーセントから20パーセントとする「議案第60号 東松島市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例について」が提案され、全会一致で可決されました。

	令和7年12月報酬まで	令和8年1月報酬から
議長	422,000円	448,000円
副議長	372,000円	389,000円
議員	348,000円	364,000円

### 議会活動

#### 市と市議会が合同で要望を行いました 宮城県保健福祉部所管事項に関する要望会

令和7年10月24日に宮城県保健福祉部所管事項に関する要望書を宮城県に提出しました。

社会福祉施設の老朽化に伴う建て替えについて、インクルーシブ活動事業を実施する障害児施設への補助金の創設、児童屋内遊戯施設整備及び運営費用に係る宮城県独自の財政支援策の創設、小児科医療体制確保に対する市町村負担軽減策の創設等、課題解決に向け現地調査を行い、具体的な対応を提案しました。



▲インクルーシブ活動事業を実施する障害児施設

#### 防衛省、農林水産省、総務省への要望

令和7年12月3日に防衛省、農林水産省、総務省への要望活動を行いました。

防衛省へ令和8年度特定防衛施設周辺整備調整交付金の額の増額に関する要望、農林水産省へは場整備事業の推進と予算確保及び吉田川流域における流域治水対策としての国営総合農地防災事業の早期着手に関する要望、総務省へ令和8年度国有提供施設等所在市町村助成交付金の額の増額に関する要望活動を行いました。



▲宮崎防衛副大臣へ要望書を提出しました

# 松櫻会 会派視察

会派松桜会は、令和7年7月8日から7月10日の日程で視察研修を実施した。

視察先は東京都国分寺市、東京都大田区、東京都台東区「日本の食品EXPO」展示会場であつた。以下、視察研修内容を要約して報告する。

国分寺市では、重層的支援体制整備事業について調査研究を行なつた。

この事業を実施するにあたって留意すべき点は、交付金の取りまとめ、地域福祉計画との整合性が重要であり、また、事業の推進には、首長のリーダーシップが欠かせないと強調していた。

地域共生社会実現のために福祉だけではない視点も取り入れ、多くの人たちが関わっていく様子にしながら、複雑化・複合化した地域生活課題を担当所管課横断的に情報共有することが肝要であることを学んだ。

タントや社会福祉士などの職をもつ相談員が懇切丁寧に相談にのっているとのことである。居場所プログラムについては、地域イベントへの参加部活動の展開、旅する茶話会等、孤立を防ぐ取組を実施している。大田区のこの取組は不登校や障がい者及びひきこもり問題改善の糸口になるのではと感じた。

# 自民党新清風会 会派視察

今回の視察は自公市民の会及び熟議の会と合同で埼玉県川越市、東松山市及び茨城県東海村において、「議会ハラスメント根絶条例」及び「DX推進業務及びBPRによる業務量削減効果を測る検証とその効果について」に関して視察する計画であった。初日の移動途中でカムチャツカ地震が発生し交通手段であつた仙石線が止まってしまい、代替の移動手段等の確保に時間を要するため、時間内に川越市役所への来庁が叶わないことから、資料送付を依頼し、その後に質問形式で対応して頂くことで調整した。

茨城県東海村

「DX推進業務及びBPRによる業務量削減効果を測る検証とその効果について」

東海村議会がタブレット端末を導入したのは、令和2年の定例会からデジタルを活用した議会運営への転換の一環で、これにより、印刷にかかるコストや手間を削減し、議会運営の効率化を図った。導入当初はペーパーとタブレットを併用していたが、議会での勉強会も行いながら、議会定例会3回ほどで、タブレットに全面移行した。本市議会でも早期のタブレット導入は必要である。

・計画的に企業誘致を積極的に行つており、また、宅地開発により定住化を推進することは、本市にとつても人口減少対策に必要である。

## 埼玉県東松山市 「人口減少の現状及び対策について」「第2期東松山市まち・ひと・仕事創生総合戦略の概要と結果及び今後の取り組みについて」

・計画的に企業誘致を積極的に行つており、また、宅地開発により定住化を推進することは、本市にとつても人口減少対策に必要である。

東海村BPRは、時間外勤務の短縮、休暇取得などの働き方改革にもつながり、単にデジタル技術を導入することではなく、デジタルを手段として、以下のような「新しい役場」への変革（トランスフォーメーション）を推進して

も導入することは子育てしやすい環境整備拡充につながり人口減少対策になりうると感じた。

# 自公・市民の会 会派視察

## 栃木県視察報告：次世代へつなぐ、まちの未来と教育の力 タチ

今回の視察では、栃木県内の先進事例を通じ「次世代の担い手をどう育てるか」をテーマに調査を行った。

### 1. 政治を身近に！足利市の「出張ぎかい」

足利市では、市議会議員が中学校を訪れる出前授業を実施している。単に説明を聞くだけではなく、生徒たちが「市長役」と「議員役」に分かれ、まちのルールを決める体験ワークショップを行っているのが特徴である。单なる知識の伝達ではなく、合意形成の難しさや楽しさを体感させることで、生徒からは「議員は怖そだつたけれど、優しくて身近に感じた」「自分たちの声が市政に届く仕組みがわかった」と好評を得ている。若者の声を市政に反映させるためには、まず議会に関心を持つてもらうことが不可欠であり、本市においても導入を検討すべき好例であり、「開かれた議会」に向けたヒントが多くあった。

### 3. 観察を終えて

このほか、さくら市の道の駅「きつれがわ」や宇都宮市の次世代型路面電車（LRT）なども視察し、活気あるまちづくりの現場を体感した。今回の視察で得た「住民に寄り添う姿勢」と「地域で支え合う仕組み」を本市の政策に活かし、市民の皆様が安心し、誇りを持って暮らせるまちづくりに邁進していく。

## 2. 地域で支える！矢板市の「部活動改革」

教員の働き方改革や少子化が進む中、矢板市では部活動を学校単位から「地域クラブ」へと移行する先進的な取組を行っている。特筆すべきは、行政が一方的に進めるのではなく、保護者や生徒へのアンケートを徹底し、現場の声を大切にしながら進めている点である。総合型スポーツクラブとの連携や、地域の指導者だけでも、生徒たちが「市長役」と「議員役」に分かれ、まちのルールを決める体験ワークショップを行っているのが特徴である。单なる知識の伝達ではなく、合意形成の難しさや楽しさを体感させることで、生徒からは「議員

足利市では、市議会議員が中学校を訪れる出前授業を実施している。単に説明を聞くだけではなく、生徒たちが「市長役」と「議員役」に分かれ、まちのルールを決める体験ワークショップを行っているのが特徴である。单なる知識の伝達ではなく、合意形成の難しさや楽しさを体感させることで、生徒からは「議員

# 熟議の会 会派視察

## 埼玉県杉戸町「東武動物公園駅東口通り線まちづくり構想について」 担当の「市街地整備推進室」

杉戸町では川辺や空き家・空き地を活用して、まちづくりにぎわいづくりに成功している。

### 3. 観察を終えて

このほか、さくら市の道の駅「きつれがわ」や宇都宮市の次世代型路面電車（LRT）なども視察し、活気あるまちづくりの現場を体感した。

職員と一緒に動いている姿は、これからの官民連携の可能性を感じ、良い示唆を得られた。

牛久市では、教育委員会の一元化のもと、架け橋期コ

## 茨城県牛久市「幼保小連携の取組について」 牛久市では、教育委員会へ

一元化のもと、架け橋期コ

イデイネーター等を配置し、幼稚期から児童期への学びの連続性を重視した体制が構築されている。幼保小合同会議や相互参観、大学と連携した研修を通じ、現場の相互理解と理論的裏付けのあるカリキュラム開発が進められていた。

そのスタンスは、①町職員自ら「まちと一緒に遊んで育てる」等身大の姿勢②「やってみてから考える」柔軟な運営③「主役がいなくちゃはじまらない」主体的に動く人づくりであり、地域に前向きな雰囲気が醸成されている。

長年の積み重ねにより、幼保小の「接続」を超えた「融合」に近づいており、教育施策を制度として根付かせる重複性を再認識した。

## ふじみ野市「学校給食への取組について」

国産・無添加食材や手作り調理を基本とし、学校ファームなど食育と地域農業を結び付けた取組が行われていた。

市民、職員ともとにかく元気である。それは、集いの店舗で「やりたい」を実現し、その笑顔からも見てとれた。スマートビジネス講座を10年以上続け、卒業生を250人ほど輩出していることが基盤となっている。また、市民が空き店舗などを借りる際、町

職員と一緒に動いている姿は、これからの官民連携の可能性を感じ、良い示唆を得られた。

牛久市では、教育委員会へ

## 茨城県牛久市「幼保小連携の取組について」 牛久市では、教育委員会へ

一元化のもと、架け橋期コ

イデイネーター等を配置し、幼稚期から児童期への学びの連続性を重視した体制が構築されている。幼保小合同会議や相互参観、大学と連携した研修を通じ、現場の相互理解と理論的裏付けのあるカリキュラム開発が進められていた。

そのスタンスは、①町職員自ら「まちと一緒に遊んで育てる」等身大の姿勢②「やってみてから考える」柔軟な運営③「主役がいなくちゃはじまらない」主体的に動く人づくりであり、地域に前向きな雰囲気が醸成されている。

長年の積み重ねにより、幼保小の「接続」を超えた「融合」に近づいており、教育施策を制度として根付かせる重複性を再認識した。

## ふじみ野市「学校給食への取組について」

国産・無添加食材や手作り調理を基本とし、学校ファームなど食育と地域農業を結び付けた取組が行われていた。

市民、職員ともとにかく元気である。それは、集いの店舗で「やりたい」を実現し、その笑顔からも見てとれた。スマートビジネス講座を10年以上続け、卒業生を250人ほど輩出していることが基盤となっている。また、市民が空き店舗などを借りる際、町

# 議会運営および活動状況

令和7年

- 9月 9日 民生教育常任委員会
- 15日 仙台フィルハーモニー管弦楽団ピアノ五重奏 アンサンブルコンサート
- 19日 秋の交通安全運動出動式
- 21日 第24回港湾感謝祭
- 27日 友好都市スポーツ交流大会、宮城県みどりの少年団大会
- 28日 国道108号石巻河南道路事業起工式
- 29日 三陸沿岸道路東松島・山田間機能強化連絡協議会総会
- 30日 議会運営委員会

10月 1日 大規模地震時における避難施設等応急危険度判定に関する協定締結式

- 4日 市長杯争奪北日本スーパー古希軟式野球大会、矢本はなぶさ幼稚園運動会、7周年オルレ記念イベント、牛綱保育所運動会
- 5日 みやぎ2025第48回全国育樹祭、矢本東地区民まつり、のびる秋まつり
- 5日 奥松島コース6周年記念オルレ
- 6日 矢本東地区民まつり、市長杯ビーチテニス大会、のびる秋まつり、港湾感謝祭
- 7日 基地対策特別委員会 松島基地視察、総務産業建設常任委員会
- 8日 広報常任委員会
- 10日 議員全員協議会、議員全員説明会、人口減少対策特別委員会
- 11日 奥松島周遊ぐるっと号出発式
- 12日 若鷹旗争奪少年野球大会開会式、第12回石巻地区少年剣道鍛成大会
- 13日 東松島市長杯男子ソフトボール大会
- 14日 熊本県産山村経済建設常任委員会視察来庁
- 15日～16日 東北議長会事務局職員研修会
- 16日 大分県宇佐市総務常任委員会視察来庁
- 17日 「森と海を結う・絆の森林づくりプロジェクト」植樹祭・育樹祭
- 18日 ひがしまつしま市民文化祭開会セレモニー
- 19日 矢本西地区の日「エンジョイウエスト」、東松島ライオンズ旗争奪U-10フットサル大会
- 20日 宮城県市議会議長会総会、民生教育常任委員会
- 21日 2市1町特別職・管理職員等研修会
- 24日 宮城県保健福祉部所管事項に関する要望会

- 26日 オール赤井まつり
- 27日 民生教育常任委員会行政視察(宮城県岩沼市)
- 28日 宮城県議会・市町村議会セミナー、東松島市商工会との懇談会、議会運営委員会
- 29日 東松島市地域福祉推進大会
- 30日 三陸沿岸道路東松島・山田間機能強化連絡協議会要望

11月 1日 小野地域ふるさと愛あいまつり、OTAふれあいフェスタ

- 3日 議員全員協議会
- 4日 三陸沿岸道路東松島・山田間機能強化連絡協議会要望
- 6日 全国市議会議長会基地協議会東北部会総会
- 7日 全国市議会議長会基地協議会東北部会視察、東松島高校創立20周年記念式典
- 8日 松島基地ランウェイライド2025開会式
- 9日 第5回東松島市産業祭
- 11日 東松島市とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との連携協定締結式、三陸沿岸道路東松島・山田間機能強化連絡協議会中央要望
- 12日～14日 民生教育常任委員会行政視察(大阪府池田市、大阪府八尾市、大阪府守口市)
- 13日 東北市議会議長会事務局長会議
- 17日 全国過疎地域連盟総会
- 18日 竹乃浦飛翔閣「東松島別館」新規開店オープニングセレクション
- 19日 議員全員協議会、宮城県議長会議員研修会
- 20日 議会運営委員会
- 22日 東北コットンフェスティバル2025
- 23日 東松島市功労者表彰式
- 24日 東松島クロスカントリー大会
- 26日 民生委員児童委員任期満了に伴う退任委員慰労会
- 27日 道の駅「東松島」1周年記念式典
- 28日 議員全員説明会、会派代表者会議
- 29日 ～ひがしまつしま寄席～芸術文化振興事業

12月 3日 東松島市・市議会合同中央要望

- 4日 総務産業建設常任委員会
- 5日 航空自衛隊松島基地餅つき、議会運営委員会
- 7日 ヤッくんカップ争奪家庭バレー大会、わんぱく探検アグリスクール閉校式、あおい農園収穫祭

次回の定例会は  
**2月10日(火)～**

午前10時開会



**東松島市議会**  
**Facebook 情報発信中！**



いいね！して  
フォローお願いします！



議会だよりをお読みいたい感想やご意見を、ぜひお聞かせ下さい。

●アドレス  
h-gikai@city.higashimatsushima.miyagi.jp



広報常任委員会  
委員長  
副委員長  
委員  
委員  
委員  
委員  
委員  
委員  
長  
大  
井  
熱  
阿  
齋  
谷  
橋  
出  
海  
部  
川  
博  
方  
千  
秀  
博  
之  
明  
鶴  
太  
徹  
(熱海  
千鶴)

あけまして、おめでと  
うございます。  
今号の市議会だよりを  
お手にとつていただき、  
ありがとうございます。  
今号では定例会での一  
般質問と、各会派による  
要望会、補正  
予算等についてお伝えし  
ました。  
議会で交わされる一つ  
の議論の先には、市  
民の皆様の日々の暮らし  
があり、市民の皆様の声  
を市政に反映させること  
が議会の大切な役割です。  
身近な視点を大切にし、  
これからも市民の皆様の  
声を届けてまいりますの  
ご意見・ご感想をお  
待ちしております。

編  
◆集  
◆後  
記